

南海日日新聞

平成25年5月14日 火曜日

自転車安全モデル校に

瀬戸内署 古仁屋高を指定

瀬戸内町の県立古仁屋高校（佐久間健士校長、生徒125人）で13日、ミニバイクと自転車安全利用モデル校及び盗難防止モデル校の指定書交付式があった。瀬戸内署の山下澄

人署長が緑武士生徒会長に指定書と自転車の反射板125個を贈り、「古仁屋高校の生徒が瀬戸内町の模範となるように頑張ってください」と激励した。同校は毎年、モデル校指定を受け、自転車などの安全利用に関する意識を高めている。交付式で山下署長は、町内で2012年度に自転車と自動車による交差点での接触事故が2件あったことを報告し注意を促した。窃盗についても同年度に町

内で起きた36件のうち、自転車盗難が6件あり、山下署長は「今年に入ってから古仁屋高校の生徒が被害者となる自転車盗難があった。二重ロックと防犯登録を心掛けてほしい」と呼び掛けた。モデル校指定を受けて同校の交通安全委員長の為元政樹君（17）が▽交差点での一時停止▽無灯火運転をしない▽信号順守▽二重ロック▽鍵掛け習慣を小・中学生に伝えていくこと―を宣言した。



ミニバイクと自転車安全利用モデル校の指定書を受ける緑武士生徒会長＝13日、古仁屋高校

自転車安全 モデル校に

瀬戸内町の古仁屋
高校（佐久間健士校
長、生徒125人）

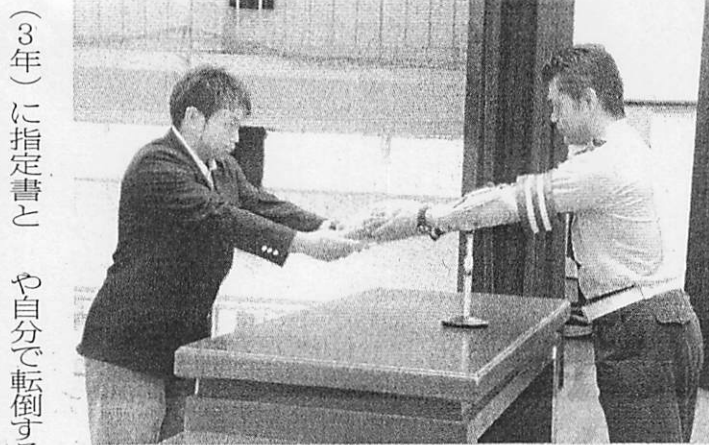
式では、山下署長が
生徒会長の緑武士君

と、県内の2012
年中の自転車に関わ
った交通事故は82
0件で、死者5人、
負傷者793人にの
ぼる。そのうち、約
8割が自転車との衝
突によるもので、残
り2割が人との衝突

と自動車との出会い
頭の事故が2件発生
し、自転車の盗難も
6件発生したことを
生徒に報告した。

山下署長は「自転
車は車両です。しか
し運転免許証も必要
なく誰でも手軽に乗
る人が増えている。生
徒代表宣言では、交
通委員長の為元政樹君
（3年）が原付車・
自転車安全利用、自
転車盗難防止を誓っ
た。

自転車利用モデル校
・自転車盗難防止モ
デル校として、瀬戸
内警察署（山下澄人
署長）から指定書が
交付された。



交付式で、指定書と夜間反射材が緑生徒会長に贈られた

（3年）に指定書と
夜間反射材を手渡し
た。

瀬戸内署による

や自分で転倒する事
故だったという。
一方、同署管内で
も交差点での自転車

れ、簡単に購入でき
る利便性から交通ル
ールが無視されが
ち。皆さんには、交

瀬戸内 古仁屋高を指定

交通事故や盗難防止へ

自転車で登下校し
ている吉見菜月さん
（1年）は「部活で
帰りが遅くなる時
も、早めの点灯を心
がけたい。また、車
道に急に飛び出して
くる人もいるので、
周りを確認しながら
事故がないように安
全運転で通学した
い」と話した。